

# 牧場見学 (乳牛)

大自然三瓶山のふもとで飼育されている乳牛に、えさやり体験や乳しぼり体験など、直接触れ合うことができる。

また、生産者から牛乳を出荷するために様々な工夫や努力していることを聞くことができる。



- 対応学年・教科：第5学年・社会科
- 単元名：「わたしたちの生活と食料生産」
- 学習指導要領との関連：第5学年社会科の内容（2）ウ
- 活動のねらい
  - ・ 牧場見学を通して、畜産業に従事している人々の工夫・努力や、乳製品が生産地から消費地まで、新鮮に運ぶための工夫に気づく。
- 受入可能人数：50名程度
- 体験時間：約2時間（牧場への移動に徒歩で約10分かかります。）
- 貸し出し用具：使い捨てシューズカバー（人数分）
- その他：牧場の状況によっては、えさやり体験や乳しぼり体験ができない場合があります。

## 研修の流れ

- (1) 事前学習…事前に単元の関連部分を学習しておく、より見学の効果が高まります。
- (2) 集合・移動…徒歩で牧場へ移動します。（約10分）
- (3) 牧場到着…引率責任者が先導します。見学者は靴にシューズカバーを被せます。
- (4) 牧場見学…牧場の様子を見学します。牧場主の案内に従ってください。
- (5) 移動…シューズカバーを脱ぎ、交流の家へ移動します。
- (6) 事後学習…感想や新たに生じた疑問等を簡単にまとめておくとよいでしょう。